

まちづくり分科会における検討について 【検討テーマ：安心して暮らせる地域づくり】

検討項目	方向性	委員からの意見
高齡化を逆手にとったまちづくり	高齡化をマイナスと捉えず、高齡者が持っている知識や技術を積極的に活用し、地域の子どもたちに地域の伝統を伝えたり、新たな産業の創出を検討したりするなど、高齡者をまちづくりに活かすことで高齡者がイキイキ暮らせる地域をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・知識や技術の伝達者としての高齡者の活用（活躍の場づくり） ・高齡者が集う場の創出 ・高齡者をボランティア活動に誘導 ・老人クラブや婦人会など各種活動の中心となるリーダーの育成
高齡世帯等の雪対策	地元のボランティアを活用した除雪支援の体制づくりや冬季限定の集合住宅の整備などで冬場でも安心して暮らせる地域をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・有償の除雪支援体制づくり ・地域ぐるみでの支援体制の検討 ・冬季限定の集合住宅の整備
人口減少対策	子育てしやすい環境の整備や、雪処理の問題解決、6次産業の立ち上げによる雇用の創出などによって若者の流出を減らすとともに、田舎暮らしに興味を持っている都会の若者や定年後にUターンを考えている人たちの相談窓口・支援体制を整えることで流入人口を増やし、人口減少による担い手不足などの不安のない地域をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・安価な住宅の提供 ・若者向けの住宅対策（若者向け住宅の年齢制限緩和、リフォーム費用の助成など） ・ベッドタウン化 ・公的な結婚相談所の開設 ・婚活事業（出会いの場の創出） ・雪の活用（ウィンタースポーツの振興など） ・雇用創出 ・移住者の支援体制 ・定年後のUターン者向けの情報発信 ・6次産業の立ち上げ
上記以外		<ul style="list-style-type: none"> ・とちパルやおいらこの湯などの拠点施設の連携 ・里山の整備（獣害対策）